**年中コース　指導目標カリキュラム**

□講師の後について、元気よく声を出すことができる。(詩の音読)

□講師の後について、または講師と一緒に正しい発音で言えるようになる。(詩の音読)

□正しい鉛筆の持ち方を意識しながら、＋×〇、斜めラインや長いラインなど線を思い通りに描けるようになる。〈運筆〉（みみず）

□短いラインや長いラインなどリズムよく美しい線を描くことができるようになる。〈目と手の協応力〉（みみず）

□Ａ面を①～⑩～⑩～①と素早く、リズムに乗って、目で見た所に左右いろんな指で触る。（タイプカード）

□Ｂ面を①～⑩～⑩～①と１人で数字を言いながら右手人差し指を使って順番通りにさすことができる。(タイプカード)

□Ａ面をリズムよく２とびで右手人差し指を使ってさすことができる。〈数唱〉(タイプカード)

□物の名前、動きを表す言葉や様子を表す言葉を、講師の後について言ってから、正しい書き順で書くことができる。〈語彙力〉（すずめ）

□正しい鉛筆の持ち方で、丁寧に書こうとする意識を高めることができる。（すずめ）

□数字を正しい書き順で一人で書けるようになる。（めだか）

□「１」～「６」までの数を数えながら数字の数だけ〇を書くことができる。〈計数・集合数〉（めだか）

□自分で書いた〇が合わせていくつあるか、１０までの数をイメージすることができるようになる。〈集合集・数の構成〉（めだか）

□数字の数だけ〇を鉛筆でぬることができる。〈０～１０計数〉(てんとうむし)

□一つ～十までを〇の数であらわすことができる。〈数詞〉（てんとうむし）

□３つの数の穴埋め。〈数の順番・数の大きさ〉（てんとうむし）

□一番小さいものを理解できる。〈量の系列〉(てんとうむし)

□白〇と黒○を数えることができる。〈分類計数〉（てんとうむし）

□同じ形をかくことができる。〈点つなぎ・マス図形〉（てんとうむし）

□同じところを鉛筆でぬることができる。〈マス塗〉（てんとうむし）

□時計の絵を見て何時か分かるようになる。（てんとうむし）

□点線で折って重ねた図をイメージすることができるようになる。〈重ね図形〉（てんとうむし）

□同じ場所に同じ形をかくことができる。〈同図形〉（てんとうむし）

□時刻を見て時計に針を書くことができるようになる。（てんとうむし）

□どちらが長いか絵を見て分かる。〈量の概念〉(てんとうむし)

□一番多いものを理解できる。〈量の系列〉（てんとうむし）

□重い方を理解できる。〈量の概念〉（てんとうむし）

□講師の後に短針と長針（５分ごと）を声に出して言う。（時計カード）

□蕪村の俳句を、講師の後について正しい発音で言えるようになる。〈記憶〉（短冊）

□四字熟語を、講師の後について正しい発音で言えるようになる。〈記憶・語彙力〉（短冊）

□短冊を１枚ずつスムーズにめくることができる。〈巧緻性〉（短冊）

□お手本通りに一人で作ることができるようになる。〈図形認知・閃き・思考力〉（パターンメーカー）

□「１」を10枚横・縦に並べ、指を差しながら数えることができる〈一対一対応、数詞〉（きりん）

□ひらがな４文字やカタカナのカードを１枚ずつ見ながら、講師の後について正しい発音で言うことができる。（フラッシュカード）

□声に出して言ったカードを記憶し、できるだけたくさん言うことができる。〈記憶〉（フラッシュカード）

□アスレチックを楽しんでできる。（体育）

□跳び箱でいろんな跳び方ができる。（体育）

□マット木登りができる。（体育）

□お友達と人間馬跳びができる。（体育）

□鉄棒で前回りができる。（体育）

□前転を正しく回ろうと意識できるようになる。（体育）

□フープを忍者走りで移動できる。（体育）

□ボールを両手・左右片手投げを狙ったところに投げることができる。（体育）

□平均台をいもむしで移動できる。（体育）

□クモ歩きで前後左右に移動できるようになる。（体育）

□鉄棒でツバメができるようになる。（体育）

□両足でいもむし移動ができるようになる。（体育）

□「グラグラドン」で立っていられるようになる。（体育）

□おせんべい焼きで反されないようにいられる。（体育）

□両手はマットで、両足左右横跳び、グーパー跳びをリズミカルに１０回づつとぶことができる。（体育）

□お芋ころがりが一人、二人でできるようになる。（体育）

※お子様に学習していただく内容は、保護者様とご相談の上決定させて頂きます。